

※ 選択教材

学校の実態に合わせて「子育て支援の願いを実現する政治」か「震災復興の願いを実現する政治家」のどちらかを選択して取り組ませてください。

学習プリント<社会 6年 子育て支援^{しえん}の願いを実現する政治>No.1 教科書p34～p37

月 日

組 番 名前

- 1 教科書 p34～p35 を読み、どのような人が、なぜ「あすばる」を利用しているのか調べましょう。

- 小さな子どもをもつ親が、小さな子どもを安心して遊ばせたり、親同士が話をしたりするため。
 - 親子で休みの日に遊ぶため。
 - 小中高校生が、勉強をしたり昔の遊びを教えてもらったりするため。
- など

- 2 教科書 p36～p37 を読み、「あすばる」ではどのような活動が行われているか調べましょう。

- 布遊び、ベーゴマの日、中学生の卓球大会、赤ちゃんとのふれあいなどのイベント
- 地域のボランティアが中学生に勉強を教えている。
- 子育て支援コーディネーターに相談ができる。
- 高校生による小学生向けのふれあい講座 など

- 3 教科書 p36 のあすばる所長の沢田さんの話を読み、「あすばる」で行われている活動が、だれの、どのような願いを実現するために行われているか、「子育て支援」という言葉を使ってまとめましょう。

あすばるは、親の願いにもとづいて、子育てに関する相談や出産前後の学習などの子育て支援を行っている。その他にも、安全に楽しく遊びたいという子どもたちの願いにもとづいて、様々なイベントを行ったり、中学生や高校生にとっての居場所となるようなくふうをしたりしている。

月 日

組 番 名前

1 教科書 p38～p39 を読み、市役所が計画を立てる流れについて調べましょう。

- 子育てに関する計画をつくるときに
もとにするものは何ですか。

国の法律（児童福祉法）

- 「あすばる」の計画に反映^{はんえい}した市民の要望を書きましょう。

- ・もっと子どもや親が気軽に遊べて、なやみを相談したり、情報交かんが
できたりする場所がほしい
- ・雨の日でも遊べるようにしてほしい など

- 市役所から市議会にすることは
何でしょうか。

案の提出

- 市議会から市役所にすることは
何でしょうか。

賛成の議決

2 「あすばる」を建設するまでの流れを調べ、市役所の働きについてまとめま
しょう。

市役所では、国の法律にもとづき、子育て支援に関わるさまざまな人々の
願いを聞きながら、それを実行するための計画を作り、市議会で認めら
れたことを実行している。お金がかかるときには、国や県からも補助金を
もらうこともある。

☆ 教科書 p38 のまなび方コーナーを読み、取材をする上であなたが特に大切
だと考えることを書きましょう。

- ・調べたい内容を事前に電話などで伝え、取材できるかを確認することが
大切。なぜなら、取材先の迷惑にならないようにする必要があるから。

1 教科書 p40 を読み、国と市のちがいについて調べましょう。

- 仕事を進めるところ
はどこですか。

国	省庁
---	----

市	市役所
---	-----

- 政治の方向や予算など
を決めるところはどこ
ですか。

国	国会
---	----

市	市議会
---	-----

2 教科書 p40～p41 を読み、市議会について調べましょう。

- 「あすばる」をつくるために
市議会で話し合われる内容を書
きましょう。

つくる場所 費用
建設・運営計画など

- 市議会議員はどのように選ばれ
ますか。

市民による選挙で選ばれる

- 市議会の仕事についてまとめましょう。

- ・ (条例) を制定、改正、廃止する。
- ・ 市の (予算) や (税金) を決める
- ・ 国会や関係省庁に (意見書) を出す。
- ・ (市役所) が立てた計画書や予算が、それでよいのかどうかを話し
合い、(多数決) で決定する。時には、(問題点) を指摘する。

3 市民は、請願せいがん（意見や希望をのべる）や傍聴ぼうちゆう（議会の話し合いを許可を得て
聞く）することができます。教科書 p41 参考に、市民が市の政治にかかわるよ
さについてあなたの考えを書きましょう。

市議会議員は市民の代表として選挙で選ばれた人たちなので、市議会で
決められることが、本当に市民のためになるのか、市の将来にとってよ
いことなのかを判断できているかチェックし、選挙でだれに投票するか決
めるときの参考することができるから。

1 教科書 p42 を読み、市が使うお金について調べましょう。

- 市がお金を集める方法を三つ書きましょう。

住民や会社が納める税金

国や県から受ける補助金など

事業をするために借りるお金など

- 「あすばる」にはどのようなお金が使われているか三つ書きましょう。

建設の工事にかかるお金

あすばるで働く人の給料

絵本やおもちゃを買うお金

2 教科書 p42～p43 を参考に、税金がどのように使われているのか調べ、まとめましょう。

税金は、病院で診察を受けたり、学校で教育を受けたり、ごみを処理するために使われている。また、道路や学校の建設にも使われている。
(それらのおかげで、私たちは安全で安心して生活ができています。)

3 教科書 p42～p43 を参考に、税金について調べましょう。

- 税金の集め方をまとめましょう。

税金は、買い物をしたとき、働いてお金を得たとき、住民・会社の資産などに対してかけられている。

- 税金を集める目的についてまとめましょう。

税金は、わたしたちの生活や社会を支える大切なもので、だれもが税金を使ったサービスを受けることができるようにするために集められている。
(みんなから集めた大切なお金だから、正しく使われているかチェックする必要があります)

※ 選択教材

学校の実態に合わせて「子育て支援の願いを実現する政治」か「震災復興の願いを実現する政治家」のどちらかを選択して取り組ませてください。

学習プリント<社会 6年 震災復興しんさいふっこうの願いを実現する政治>No.1 教科書p46～p49

月 日

組 番 名前

- 1 教科書 p46～p47 を読み、被災ひさいした人々の願いにはどのようなものがあるのか調べましょう。

- 食べ物がほしいし、電気やガス、水道が使えるようにしたい。
- 家を建て直したい。
- 早く仕事を再開したい。 など

- 2 教科書 p48～p49 を読み大きな地震じしんの直後に、どこが、どのような取り組みを行ったのか調べましょう。

どこが	どのような取り組み
気仙沼市	<ul style="list-style-type: none">• 地震の直後に災害対策本部を設けた。• 避難所の開設や、被害状況の確認をした。• 避難した住民のための水、食料、仮設トイレなどを県や他の市に手配を要請した。
宮城県	<ul style="list-style-type: none">• 被害状況をつかむための情報収集。• 自衛隊に災害時の派遣要請を行った。• 災害救助法を適用して、必要な物資を被災地に送る準備をした。
国（政府）	<ul style="list-style-type: none">• 災害対策基本法にもとづき、緊急災害対策本部を設けた。• 自衛隊の派遣人数を増やした。• 他国へ救助要請をした。• 必要な物資や機材の準備をした。

- 3 東日本大震災ひがしにほんだいしんさいのような大きな災害さいがいが起きたとき、人々を助けるために政治は、何にもとづいて、どのような働きをしているのか、教科書 p49 の関係図を

大きな災害が起きたとき、市や都道府県、国は法律にもとづいて連携をとり、必要な物資を被災地に届けたり、自衛隊や警察、消防など多くの人々が人命を救うために活動できるように様々な要請をしたりしている。

1 復旧・復興に向けた国の支援は、
何にもとづいて行われていますか。

法律
(東日本大震災復興基本法など)

2 県や市が、被災地への具体的な取り組みを行うことができるのは、国がど
のような取り組みをしているからなのか、調べましょう。

国が、必要な法律をすみやかに制定したり、特別な予算を立てたりして
いるから。

3 復旧・復興に向けて様々な予算が組まれました。教科書 p50～p51 を読み、
次の問いに答えましょう。

○ 第一次補正予算では、どのようなことができるようになりましたか。

仮設住宅をつくることができるようになった。
水道、ガス、電気などのライフラインを復旧させられるようになった。
・まち中にあふれる大量のがれきを撤去した。

○ これらの予算に税金が使われています。税金はどのようなものがありま
すか。

働く人の収入にかかる税 ものを買ったときにかかる税
会社のもうけにかかる税 復興特別税

4 消費税や復興特別税などの税金は、どのように使われているのか。教科書
p43 のことばも参考にしながらまとめましょう。

税金は被災地の復旧・復興や、わたしたちの生活がよりよくなるように使
われている。

- 1 教科書 p52 を読み、^{けせんぬま} 気仙沼市震災復興計画に込められている市民の思いや願いを調べましょう。

気仙沼市は、かつおやさめの水あげが有名なところなので、水産業という特色を生かしながら、大震災を克服して、新しい気仙沼市をつくりたいという思いが込められている。

- 2 教科書 p52 小野寺さんの話を読み、市民の願いを受けて、市役所はどのような役割を果たしたのか、調べましょう。

市民とともに、気仙沼市震災復興計画をつくり、県や国に市民の意見を伝えたり、予算や制度を利用して市民の要望を具体的に実現したりした。

- 2 教科書 p53 の小松さんの話を読み、震災から 3 か月後に水あげを再開できた理由について、様々な立場に注目しながらまとめましょう。

漁港のみなさんが高い目標をかかげて努力したり、国や県、市がすみやかな対応をしてくれたりしたから。

- 3 復興を進めていくうえで、どのような人の力が必要だと考えますか。市民、国、県、市などの立場に注目しながら、自分の考えをまとめましょう。

復興を進めるためには、そこに住んでいる市民の願いをもとに、市が計画を立てたり、国や県が支援したりすることが必要です。つまり、いろいろな人がそれぞれの立場で協力することが必要だと考えます。

- 1 教科書 p54 の小野寺さんの話を読み、^{けせんぬま}気仙沼市では、現在どのような課題があるのか調べましょう。

震災前からの人口の減少が課題となっている。

- 2 教科書 p54 を読み、^{みりよく}気仙沼市では、魅力のあるまちづくりのために、どのような取り組みを行っているのか調べましょう。

- ・ 漁業を生かした観光メニューを充実させ、市の魅力を発信している。
- ・ 水産資源を生かした商品の開発に取り組んでいる。
- ・ 移住してきた若者に力を借り、移り住むことを考えている人をサポートしている。

- 3 教科書 p55 を読み、復興に向けて^{りくぜんたかた}陸前高田市が取り組んできたことをまとめましょう。

- ・ すみやかにプレハブの市役所をつくり、震災復興計画をつくった。
- ・ かさ上げた土地に大型商業施設をつくり、市民が交流できる場所をつくった。
- ・ 復興支援米「たかたのゆめ」というブランド米にしようとしている。

- 4 教科書 p56 を参考に、^{さいが}災害から復興するためのまちづくりを進めていくうえで大切なことは何か、国や県、市、市民など様々な立場に触れながら自分の

災害から復興するためには、そこに住んでいる市民の思いや願いを実現するために、市が市民の声を聞きながら計画を立てて行動することが大切だと思う。また、国や県が法律にもとづいて支援をするなど、様々な立場の人が協力して、その土地の特色を生かしたまちづくりを行うことが大切だと思う。